

AWS対応ソリューション

AWS環境にまつわる様々なお悩みを解決!

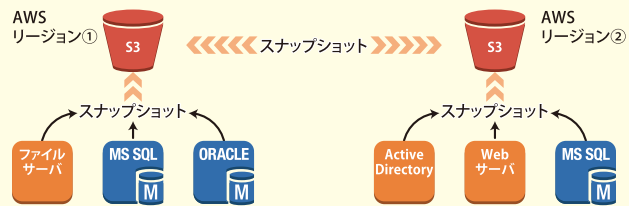
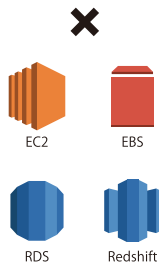
AWS上の
バックアップを
簡単に
構成したい



クラウド プロテクション マネージャー

AWS環境でのバックアップ/リカバリ/災害対策など、データ保護の構成管理ツール

■AWS上で実行されるワークロードの保護を簡単構成



EC2インスタンス(EBSボリューム)やRDS/Aurora、RedShiftといったAWS環境で実行されるワークロードをAWSネイティブのスナップショットを活用し、簡単、確実に保護できます。クロスリージョン、クロスアカウントでの保護やマルチテナント管理など複雑な構成も楽々、実装可能です。

AWSへ
簡単に
移行、災害対策を
行いたい



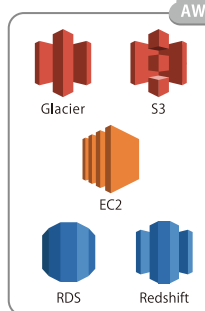
ゼルト

VMwareやHyper-V上の仮想マシンを異種間でもレプリケーション可能
各ハイパーバイザーからAWS環境へのレプリケーションにも対応

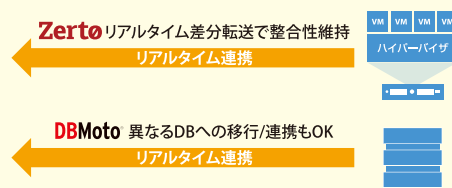


デービーモト

異種DB間のリアルタイムレプリケーション AWS環境も最適対応



■AWSへの移行/連携 AWS移行KIT



クライムの移行ツールはGUIベースなので、ご自身で簡単に移行ができます。VMwareやHyper-Vの仮想マシンの移行はもちろん、異種DB間であっても停止時間を抑えた移行が可能です。

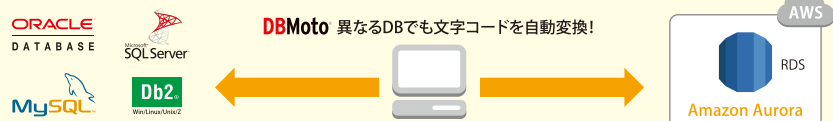
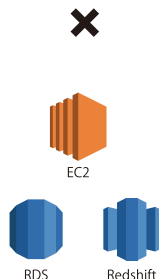
AWSへDBを
移行したいけど、
ダウンタイムが
心配



デービーモト

異種DB間のリアルタイムレプリケーション AWS環境も最適対応

■オンプレミスDBをAWSへ簡単に移行、連携



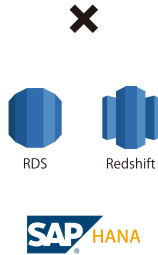
エージェントレスでオンプレミスのデータベースをAWSへ移行、リアルタイムに連携させることができます。移行時にデータベースを止める必要はありません。難しい操作を必要とせず、設定はわずか3ステップで完了するので、お客様ご自身でオペレーション可能です。気になる文字コードも、DBMotoがターゲットDBの文字コードに合わせて自動変換します。MySQL互換の高性能リレーショナルデータベース Amazon Auroraへの移行、データ連携にも対応しています。

クラウドに蓄積されたデータを可視化したい



エスプレスシリーズ

Javaベースでグラフ表示やレポート配信を可能に



Redshiftのデータを活用してビッグデータ分析



Amazon Redshiftに蓄積したビッグデータをグラフやレポート、ダッシュボードへ展開することができます。専用ハードを用意する必要がなく、コストを最小限に抑えられ、データの可視化をすべてAWS環境上で実現。社内の情報共有、営業の販促支援等、様々な用途に活用できます。

シリーズには、EspressChart(グラフ表示)・EspressReport(レポート作成)・EspressDashboard(ダッシュボード配信)・EspressReport ES(総合エンタープライズ)の4製品があります。

AWSへ簡単にバックアップする方法が知りたい



クラウドベリーバックアップ

多くのクラウドストレージに対応



ヴィーム

仮想マシンに特化したバックアップ・レプリケーションツール



データを簡単にクラウドへバックアップ



CloudBerry Backupなら、Amazon S3へファイルのバックアップが可能です。簡単なGUI操作で、だれでもすぐにご利用いただけます。暗号化、圧縮にも対応し、スケジュールを指定すれば、自動的にバックアップを実行します。

また、Veeam製品と組み合わせて、仮想マシンのバックアップファイルをクラウドへ保存すれば、災害などでハードウェアが破損した場合でも、重要なデータを確実に保護できます。

AWS上で暗号化を行いより安全に使用したい



ハイトラストデータコントロール

仮想マシン、クラウド上のVMやインスタンスの暗号化、キー管理



EC2インスタンスを暗号化、クラウドでもVMを安全に利用



Hytrust DataControlはエージェントによる暗号化(NIST認定のAES-128/256暗号化)を提供します。エージェントのインストールは数秒で完了し、再起動などのダウンタイムもなく、GUIからのクリック操作で簡単に暗号化を提供します(APIによる統合も可能)。エージェントはVMの一部として動作するため、別ホストへの移動やプライベートクラウドからパブリッククラウドに移動したとしても永続的に保護可能で、ユーザのエクスペリエンスやVMの管理方法に影響しません。